

# 週刊 大貫のり夫

## 市政ファイル No. 609

日本共産党横浜市議員 大貫のり夫議会報告

発行日：2018年4月18日（水）

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



## 待ったなし 教職員の長時間労働改善

横浜市教育委員会は、教職員の長時間労働の改善のため「教職員の働き方改革プラン」を策定し、新年度

から運用を始めました。

市教委「改革プラン」では、「残業時間80時間超0%」など4つの達成目標を掲げ、ICTの活用、校務システムの改修、留守番電話と部活休養日の設定、学校閉庁日の充実など40項目の具体的な取り組みが示されています。

しかし、これらの施策はだけでは足りません。横浜市の場合、先ず、不足している教員の数を増やし、少人数学級を進めることが大前提です。



このままでは私たち教師も  
子どもたちも可哀想

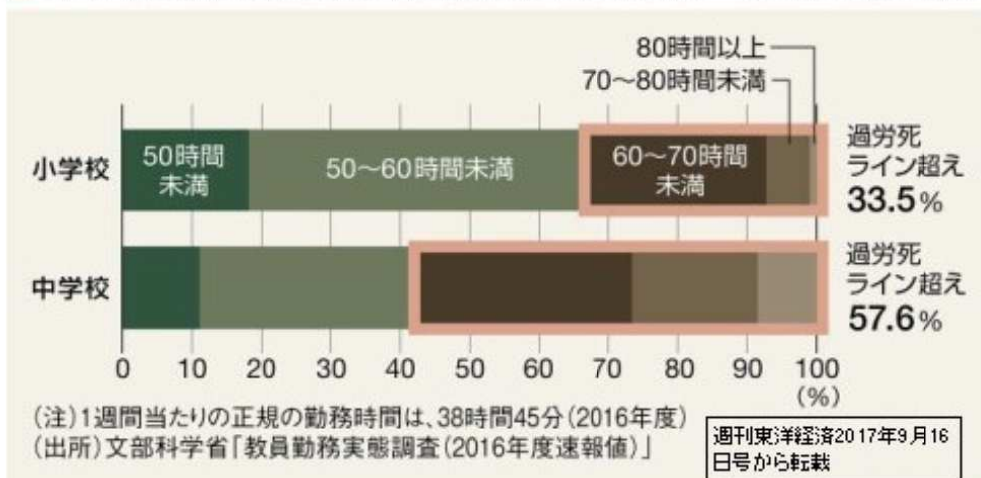
《2面に続く》

無料法律相談

**5月17日** (木)

会場 桜台  
大貫事務所  
午後7時から 予約制 (大貫)  
090-5311-1879

## ■ 中学校教諭の約6割が「過労死ライン」超え —1週間の勤務時間—



### いつ壊れても不思議ではない

教職員の多忙長時間労働は全国で問題になっています。昨年4月、国が発表した「教職員実態調査」では、「過労死ライン」とされる月80時間を超え勤務している先生が小学校の約34%、中学校約58%という実態が明らかになりました。

先生の1週間当たりの勤務時間は10年前と比べて約4～5時間増えています。しかもこのデータには自宅を持ち帰った残業は含まれていません。

### まさにブラック職場!?

しかし、残業代は、一切支払われません。なぜか。公立学校の教職員給与等に関する「特別措置法」第3条に、教職員については時間外勤

務手当及び給与勤務手当は支給しないと規程され、その代わりに給与の4%の教職員調整額を支給すると定められているからです。

### 「善意」に依拠はもう限界

しかし、市教委がおこなった2013年の調査では、約9割の教職員が「子どもの成長を感じられたとき」など、やりがいを感じる時には、「忙しくても負担を感じない」と回答しています。まさに献身的な教師像がそこにあります。その善意に添えるためには、教職員を法律どおり、正規職員をきちんと配置する等の基本的な条件整備の向上が急務です。

先生や子どもたちが「壊れる」前に！

# 欠陥機 隠ぺい配備

## 首都圏で墜落の危険大

第2次新横田基地公害訴訟原告団長 大野芳一さん



横田基地配備を2週間以上も隠ぺいしていたのは異常です。あからさまな対米従属で日本政府の統治能力のなさが表れています。

「国民の生命や財産を守るため」と言いながら、首都圏の住宅地上空を飛ぶオスプレイの配備を進めるのは明らかに矛盾しています。

昨年、配備を延期した際、理由の一つにパイロットや整備士の訓練に時間がかかることを挙げていました。今回、配備を前倒しましたが、パイロットや整備士の養成は大丈夫なのでしょうか。ただでさえ危険が指摘されているオスプレイの整備・管理ができないと

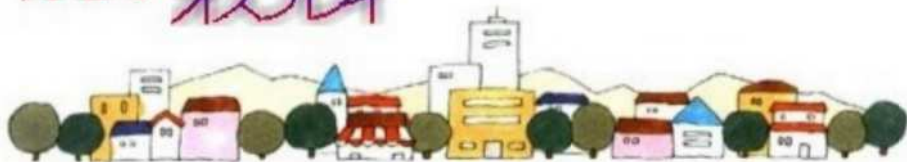
なれば大問題です。その点の説明もないままの突然のオスプレイ到着に、あぜんとしてしまいます。

特殊作戦は敵地深くに潜入するため、夜間や低空の飛行が求められます。そのためC V 22の訓練は当然、夜間や低空で行われることになるでしょう。今でも横田基地周辺は米軍機騒音に悩まされています。オスプレイの低空・夜間飛行が常態化すれば、さらに市民生活に影響が出ます。住宅密集地に墜落すれば、被害は甚大です。オスプレイは日本から出て行ってほしい。

なれば大問題です。その点の説明もないままの突然のオスプレイ到着に、あぜんとしてしまいます。特殊作戦は敵地深くに潜入するため、夜間や低空の飛行が求められます。そのためC V 22の訓練は当然、夜間や低空で行われることになるでしょう。今でも横田基地周辺は米軍機騒音に悩まされています。オスプレイの低空・夜間飛行が常態化すれば、さらに市民生活に影響が出ます。住宅密集地に墜落すれば、被害は甚大です。オスプレイは日本から出て行ってほしい。

しんぶん赤旗日曜版  
2018年4月15日号から  
転載

NO! オスプレイ



# 国会正面前 怒りの声 埋め尽くす

## 14日、森友・加計疑惑真相究明・内閣総辞職を求める行動

本当に大勢の市民が集まっていた。その数5万人（主催者発表）。思い思いのプラカードを掲げ、タンパリンのような太鼓をたたき「安倍今すぐ退陣」「総辞職！総辞職！」大きなコールが続きました。



国会の正門前では、日本共産党の志位和夫委員長など野党の代表や市民や学者らがスピーチ。歩道は人であふれました。「青葉・緑市民連合かながわ8」のみなさ

んをはじめ、何人もの知人に会いました。

政治を動かす力は市民の声と運動だと実感しました。



### ノリオ農園 コンパニオンプランツ

ちょっと早いのですが夏野菜の植え付け時期に入りました。今回は初めての試みに挑戦です。トマトとニラ（左の写真）、ナスとニラ、ゴーヤとニラの3パターンで混植しました。コンパニオンプランツです。お互いいい影響を及ぼし成長するとされています。ほかにもいろいろ組み合わせがあるとのこと。さて、夏にはどんなことになるか楽しみです。